



2022年8月1日(月)

小栗キャップの News Letter

税理士法人STR 代表社員・税理士 小栗 悟

名古屋本部 〒450-0001 名古屋市中村区那古野 1-47-1 名古屋国際センタービル 17F

TEL : 052-526-8858 FAX : 052-526-8860

岐阜本部 〒500-8833 岐阜県岐阜市神田町 6-11-1 協和第二ビル 3・4 階

TEL : 058-264-8858 FAX : 058-264-8708

Email: info@str-tax.jp <http://www.str-tax.jp>

リモート採用 7 割が導入 面接官の心得

企業の人事担当者を対象とした「リモート採用の導入・実施状況」調査(2022年1月実施)の結果によると、リモート採用を行っている企業は約7割となっています(マンパワー調べ)。リモート採用では、企業説明会、採用面接、内定者フォロー、適性検査等が行われています。

この調査では企業規模別の結果は出ていませんが、会社説明会のような大規模でなくとも最終面接以外はリモートを活用しているという企業は多いようです。遠方からの応募も増える効果があるので中小企業でも導入は増えています。

最終面接は直接、対面で行う

コロナ禍で以前は最終面接までリモートというケースも多かったようですが、最近ではコロナ禍の様子も変化してきているので今後は対面の面接も復活して増えるものと思われる。

この調査では「最終面接以外の面接」はリモートで行っているという企業が84.3%ありました。やはりリモートだけでは応募者の実際の人柄はつかみにくいようです。

面接側として配慮すべきこと

実際の Web 面接の際に心得ておくべきポイントは何でしょうか。

まず Web 面接 / 対面にかかわらず、面接は企業が応募者を知るだけでなく、応募者に企業を知ってもらうための相互理解の場ということです。そのためにも周囲に人がいない場所・通信環境が良い場所で Web 面接を行いましょう。使用する機器や回線速度のせいで接続が不安定にならないよう事前準備をしましょう。バーチャル背景は会社のエントランスや社員集合写真など会社の雰囲気がわかるのがいいですね。

面接時に気をつけたいこと

最初に面接官の自己紹介を行います。面接官が自己開示をすることで相手も心理的に落ち着くでしょう。オンラインでは相手の本音を引き出しにくいいため、冒頭に雑談をするなど少し打ち解けてから開始するのがいいでしょう。面接ではこちらがパソコン操作に集中していたり、質問をするだけの一方向的なコミュニケーションにならないようにしましょう。聞き取りやすく話し、自社や自分のことも話すことで相互理解が深まるでしょう。



オンライン面接は忙しい経営者の方が行うのにも適していますね